平成 30 年度 第１回　長与町地域公共交通会議

会議要旨（書面協議結果）

１．日時

平成 30 年６月 18 日（月）

２．参加した委員

No.	団体・機関等	職名	氏名	備考
1	長与町役場	企画財政部長	久保平　敏弘	
2	長与町役場	建設産業部長	緒方　哲	
3	長与町役場	住民福祉部長	松邨　清茂	
4	長与町役場	健康保険部長	中山　庄治	
5	長崎自動車株式会社	運転課長	吉田　弘和	
6	長崎県交通局	営業部長	小川　雅純	
7	長崎県バス協会	専務理事	峯　比呂志	
8	有限会社　長与タクシー	代表取締役	福田　和幸	
9	みなとタクシー株式会社長与営業所（あじさいタクシー）	所長	福山　浩	
10	一般社団法人長崎市タクシー協会	専務理事	船家　和之	
11	長与町自治会長会	会長	饗庭　幸友	
12	長与町老人クラブ連合会	会長	内田 政信	
13	長与町民生委員児童委員協議会	委員	樋口　隆則	
14	長与町身体障害者協議会	会長	相川 正敏	
15	国土交通省　九州運輸局　長崎支局	首席運輸企画専門官	大久保　栄作	
16	長崎私交通労働組合		田中　利彦	
17	長与タクシー労働組合		森　幸一	
18	あじさいタクシー労働組合（自交総連　長崎地方連合会）	執行委員長	古澤　誠也	
19	長崎県	新幹線・総合交通対策課長	早稲田　智仁	
20	長崎市役所	都市計画課長	谷口　仲二	
21	時津警察署	交通課長	小川　隆博	
22	長崎県立大学	国際社会学部教授	森田　均	

３．議題

⑴乗合タクシー本運行時にかかる国庫補助申請について

長与町乗合タクシー試験運行が将来的に本運行となった場合、運行経費について国土交通省の補助金（地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金）が複数年度見込め、継続的な運行につながる財源となる。

この補助金を受けるためには、地域公共交通会議での合意の上、申請する必要があるため、書面協議を行い、計画の内容、及び長崎運輸支局への申請を行うことについて、各委員のご承諾をいただくもの。

※なお、この時点で本運行を決定したわけではなく、あくまで 12 月までの試験運行結果により本運行の可否判断を行う。

４．書面協議結果

承諾：２１名

棄権：１名（大久保委員。職務上、中立でなければならないため）

→会議として、合意を得たものとして取り扱う。

以上